彼とはもうダメ

別れた彼とヨリを戻したいのですが

Q 一カ月前に別れた同じ年の彼と、またヨリを戻しかたい思っています。彼から「友達でいよう」って言われたんです。それでも、もう一度ヨリを戻すチャンスはありますか？　それとも友達のまま方が良いのでしょうか？　この相談にのってもらってから、もう二度アタックしようと思います。もし、ヨリを戻せたら、うまくやっていく方法をアドバイスして下さい。（愛知県尾西市　家事手伝い　18歳）

A 若いって、いいですね。あなたは十八歳。彼も十八歳。やり直しは十分にできます。

四年に一度のサイクルで恋に落ちたとしても、三十歳までに五回の恋がある、ほどです。

こういう前置きをしているから、頭のいいあなたは、もう察知したと思いますが、その通り「ピンポーン」。結論は、全然ダメです。

恋の本質は、追い掛ければ逃げるもの。あなたが本気になると、彼はその分だけ後に下がって行くはずです。

でも、アタックしたいというのなら、アタックするのも一つの方法です。

・彼とのヨリは戻ります。彼は無柔不断、あなたの強烈なアタックで、ついつい……。

あなたのこういう勇気は、大いに称賛できるのですが、一つは、っきりさせておきましょう。

彼の言う「友達でいたい」というのは、本当ではありません。

彼の優しい思いやり。その優しいお思いやりの心があるからこそ、あなたがマジにアタックすると、ここのこと、こんだけ本気だから、冷たくするのはつらいかなあ。まあ、取りあえず、経験を積めば積むほど恋に精通します。

彼の人にこだわるのは、つまらない話だと思いませんか。オモシロイのは、まだまだこれからですよ。

（占いの玉手箱　社長）

竹村亞希子

恋の本質「追いかければ相手は逃げるもの」でしょ

冷却期間をおこう

頭の中いっぱいの彼が小さく見えてくるもの

イラスト・所　ゆきよし

いきいき倶楽部

毎週水曜日掲載

音楽療法で健康増進

おくさま読本

高血圧症に『白鳥の湖』は『雲雀』

高血圧症には、チャイコフスキーの「白鳥の湖」、胃腸障害には、ハイドンの「雲雀（ひばり）」やボルザークの「アメリカ」。美人をつくる効果がある曲はシューマンの「トロイメライ」――etc。

これらは現在、欧米で非常に注目されている、音楽療法による臨床例の一部です。日本では、まだ一般的に広まってはいませんが、それでも、病院や、胎教への効果や、植物栽培の促進効果などには、かなり認められてはいるようです。

学的な、病気の内因（精神が原因）から見ると、音楽療法には、十分理解できる根拠があるのです。

例えば、胃の十二指腸の潰瘍は、神経を休めるような効果は、外科手術によって潰瘍を切り取っても再発してしまうのです。

胃腸障害には、緊張をほぐし、神経を休めるような効果しかし、どうしても、病気（かいよう）の原因は、スのあるストレスがあると言われています。

ストレスは、即座に治る難いものがある。そのため、根本原因があるようです。ですが、東洋医学的な、心の問題を解決しなければ、病気（かいよう）は治るということに対して

【お願い】日ごろの生活でのお悩みごとをお寄せ下さい。回答者は氏藤ゆき（タレント）竹村亞希子（易学者）斎田正（CBC論説委員）土屋隆（名古屋東栄クリニック院長）早川律子（名大分院皮膚科長）の5氏です。質問は簡潔に200字程度。匿名掲載ですが住所、氏名、年齢、職業を明記の上、〒460―11名古屋市中区三の丸1／6／1、中日スポーツ「ひらめきQ＆A」係へ。